

# 組織解剖学各論

## 【Special Histology】

担当責任者 教授（第2解剖学） 森本 景之

### ねらい

1. 医学の基礎として、人体を構成する器官の正常構造を理解する。
2. 細胞の微細構造を理解する。
3. 細胞集団としての組織・臓器の構成、機能分化を理解する。
4. 精緻な観察力の涵養を図る。
5. 医学教育の成立する社会的基盤について理解する。

人体の正常構造を理解することは、医学においてもっとも基礎となる。組織解剖学各論では、総論で学んだ知識を基に、臓器毎にその詳細な構造を機能と関連させて理解する。人体の構造を深く理解するためには、講義、自習とともに、実習において深い観察を行うことが非常に重要である。組織解剖学各論の講義・実習において、光学顕微鏡を通して、細胞と組織の構造と機能の理解を得ることは、人体の正しい理解に必須である。加えて、医学・生物学への電子顕微鏡の導入による細胞と組織の超微形態学を把握することは、分子生物学、免疫学等の正しい理解にも連結する。

解剖学、組織学における実習は献体という多くの人々の善意によって初めて行うことができるものである。医学教育は多くの方々の協力の上に成り立っていることを忘れてはならない。このことは、基礎医学、臨床医学、産業医学を修得し、医師となる上でとくに重要である。自己を理解し、様々な人の支えによって医学を学ぶ機会が得られたことへの感謝と敬意の念を持ち、学習の成果を社会に還元していただきたい。

1. 人体の細胞および組織の構造と機能を顕微鏡的に理解する。
2. 固定・薄切された細胞・組織の顕微鏡像から生体における三次元的構造を理解する。

### 学修目標

<組織解剖学各論講義・実習>

1. 各器官を構成する組織を列挙し、その構造と機能を説明することができる。(Ⅱ-1)
2. 各組織を構成する細胞を列挙し、その構造と機能を説明することができる。(Ⅱ-1)
3. 各細胞の微細構造と機能を説明することができる。(Ⅱ-1)
4. 各顕微鏡標本の組織学的所見を説明することができる。(Ⅱ-1)

### 事前事後学習の方法

1. 事前学習として、教科書等で講義・実習の該当箇所を目を通す。
2. 事後学習として、講義プリント、実習スケッチ等を用いて、到達目標を達成する。

### 成績評価方法・基準

実習を修了し、提出物を全て提出している場合、試験の受験を認める。

1. 画像試験、小テスト(全10回)、グループ学習、実習スケッチの結果を基に、出席状況、受講態度を加味して、総合的に判定する。
2. 100点満点換算で、A、B、C、D、Fの5段階評価とする。

### ○教科書(指定)

藤田尚男/藤田恒夫原著、岩永敏彦/石村和敬改訂「標準組織学 各論」第5版、2017年(医学書院)

### ○参考書

藤田尚男/藤田恒夫原著、岩永敏彦改訂「標準組織学 総論」第5版、2015年(医学書院)

藤田尚男他訳「Sobotta 実習 人体組織学図譜」第5版、2005年(医学書院)

内山安男監訳「組織細胞生物学」原書第3版、2015年(南江堂)

年月日	曜日	時限	授業項目(内容)	コアカリ項目			担当者
				大項目	中項目	小項目	
R3.5.6	木	1	組織学総論復習				全教員
"	"	2	オリエンテーション				"
"	"	3・4	グループ学習1				"
5.12	水	5・6	組織学各論1:脈管	C	2	2)1)③	森本 景之
"	"	7・8	実習1:脈管	"	"	"	全教員
5.14	金	3・4	組織学各論2:消化器1(舌、歯、唾液腺)	D	7/14	1)⑬/1)③	森本 景之
"	"	5・6	実習2:消化器1(唾液腺)	"	"	"	全教員
"	"	7・8	3: 2(舌、歯)	"	"	"	"
5.17	月	3・4	小テスト 組織学各論3:消化器2(咽頭、食道、胃)	"	"	1)③/1)③	馬場 良子
"	"	5・6	実習4:消化器3(食道、胃1)	"	"	"	全教員
"	"	7・8	5: 4(胃2)	"	"	"	"
5.19	水	3・4	組織学各論4:消化器3(小腸、大腸)	"	7	1)③⑩	馬場 良子
"	"	5・6	実習6:消化器5(小腸)	"	"	"	全教員
"	"	7・8	7: 6(大腸)	"	"	1)③	"
5.24	月	3・4	組織学各論5:消化器4(肝、胆、膵)	"	"	1)⑥⑧⑨	森本 景之
"	"	5・6	実習8:消化器7(肝)	"	"	1)⑥	全教員
"	"	7・8	9: 8(胆、膵)	"	"	1)⑧⑨	"
6.7	"	1・2	グループ学習2				"
"	"	3・4	小テスト 組織学各論6:呼吸器	"	6/14	1)①/1)③	馬場 良子
6.8	火	5・6	実習10:呼吸器1(喉頭、気管)	"	"	"	全教員
"	"	7・8	11: 2(肺)	"	6	1)①	"
6.11	金	3・4	組織学各論7:泌尿器	"	8	1)②-④	馬場 良子
"	"	5・6	実習12:泌尿器1(腎)	"	"	1)③④	全教員
"	"	7・8	13: 2(尿管、膀胱)	"	"	1)②	"
6.18	"	3・4	小テスト 組織学各論8:内分泌1	"	12	1)②-④	國分 啓司
"	"	5・6	実習14:内分泌1(下垂体)	"	"	1)②③	全教員
"	"	7・8	15: 2(松果体)	"	"	1)②	"
6.21	月	5・6	組織学各論9:内分泌2	"	7/12	1)⑫/1)②④⑤⑥	國分 啓司
"	"	7・8	実習16:内分泌3(甲状腺、副腎、膵島、消化	"	"	"	全教員
6.25	金	1・2	小テスト 組織学各論10:男性生殖器1	"	9	1)②-⑤	森本 景之
"	"	3・4	11: 2	"	"	"	"
"	"	5・6	実習17:男性生殖器1(精巣、精管)	"	"	1)②-④	全教員
"	"	7・8	18: 2(付属性腺、陰茎)	"	"	1)③⑤	"
6.28	月	1・2	小テスト 組織学各論12:女性生殖器1	"	"	1)⑦⑧	森本 景之
"	"	3・4	13: 2	C/D/D	2/9/11	4)①/1)⑦⑧/1)	"
"	"	5・6	実習19:女性生殖器1(卵巣、卵管)	D	9	1)⑦	全教員
"	"	7・8	20: 2(子宮、胎盤、臍帯)	C/D	2/9	4)①/1)⑦⑧	"
7.2	金	3・4	小テスト 組織学各論14:リンパ性器官1	"	3/1	2)/1)①④	森本 景之
"	"	5・6	実習21:リンパ性器官1(骨髄)	"	"	2)/1)①	全教員
"	"	7・8	22: 2(胸腺、リンパ節)	"	"	2)/1)④	"
7.5	月	5・6	組織学各論15:リンパ性器官2	"	"	2)/1)④	森本 景之
"	"	7・8	実習23:リンパ性器官3(扁桃、脾臓)	"	"	"	全教員
7.9	金	3・4	小テスト 組織学各論16:中枢神経系	D	2	1)	國分 啓司
"	"	5・6	実習24:中枢神経系1	"	"	"	全教員
"	"	7・8	25: 2	"	"	"	"
7.12	月	1・2	小テスト 組織学各論17:視覚器1	"	13	1)①②	國分 啓司
"	"	3・4	18: 2	"	"	"	"

## 2年次

講義:2302講義室

実習:2303実習室

年 月 日	曜 日	時 限	授 業 項 目 ( 内 容 )	コアカリ項目			担 当 者
				大項目	中項目	小項目	
7.12	月	5・6	組織学各論実習26:視覚器1(眼球)	D	13	1)①②	全教員
"	"	7・8	" 27: " 2(視神経、眼瞼)	"	"	"	"
7.16	金	1・2	小テスト 組織学各論19:平衡聴覚器	"	14	"	國分 啓司
"	"	3・4	" 20:外皮	"	3	1)	馬場 良子
"	"	5・6	" 実習28:平衡聴覚器	"	14	1)①②	全教員
"	"	7・8	" 29:外皮	"	3	1)	"
7.26	月	5・6	グループ学習3				"
"	"	7・8	小テスト 実習:総括、標本回収				"
9.14	火	1～4	画像試験				"